

アンケート調査による岐阜市における公園整備の現状と課題

石川工業高等専門学校 正会員 廣瀬康之

岐阜工業高等専門学校 山田智則, 中央コンサルタント 名知幹弘

1. はじめに

公園とは、健康で文化的な都市環境を形成するうえで不可欠な都市空間であると共に、安全でゆとりのある生活に不可欠な施設でもある。地域社会の人々・友達や家族と豊かな人間関係をつくり、身の周りの自然環境や地域の文化・暮らしの知恵などを知識としてではなく、実体験として知るためには、様々な立場の人々が、住民が豊かに暮らせる「まちづくり」に積極的に関わっていくことが大切である。公園の形・利用のされ方は時代と共に徐々に変わりつつある。かつて街にある児童公園の整備は旧建設省の施工規則で定められていた。しかし、平成五年にこの規制が緩和され、公園の整備目標¹⁾は「児童だけでなく、大人から子供までが憩うことのできる場」となった。近年では高齢化が進み、このような公園の整備目標を達成することがさらに重要となってきた。

そこで本研究では、筆者らにより岐阜市において、2004年度に小中学生、2006年度に老人クラブを対象に実施した公園利用に関するアンケートを元に、小中学生と高齢者が望んでいることをデータとして整理し、今後の公園整備を行う際に役立つ資料を作成することを目的とする。また、その結果をもとに比較検討し、“公園利用の現況”、“公園整備の現状と住民の公園への関心について”、“地域での活動と住民の公園への関心について”の3点に重点をおいて考察を行う。

2. 岐阜市の公園事情

アンケートの参考材料とするため、岐阜市に存在する小規模公園の設置数・1人当たり面積の調査の結果を以下に示す。市北側では公園の設置数が多く、一人当たり設置面積も広い。この地域は土地利用に余裕があり区画整理の際など新規に公園を設置しやすいことが理由として考えられる。反対に市南側では公園の設置数が少ない所が目立ち、1人当たり設置面積も北側に比べ狭い。この地区では、人口集中地区が多く、区画整理後に公園を設置するスペースがないという現状が表れている。また市中央部では設置数・1人当たり設置面積ともに極端に少ない。この地域は、土地の高度利用地区で、小規模公園以外の公園が多く設置されている。これらは文献 1)に詳

しい資料がある。

3. 公園利用に関するアンケートの実施

3.1 アンケート実施概要

高齢者に対するアンケートは、岐阜市老人クラブ連合会の協力を得て岐阜市内の50の老人クラブにおいて、それぞれ各自治体毎に100部ずつ、計5000部を配布した。3799部の回収となり、回収率75.98%となった。小中学生に対するアンケートは、岐阜市教育委員会学校指導課の協力により、公立の全学校の小学2年生と5年生、中学1年生と2年生の各1クラス毎に実施し、4453部回収、回収率100%であった。なお、高齢者に配布したアンケート用紙を図1に示す。

公園利用に関するアンケート

これから、みなさんの公園利用の状況を知るためにアンケートを行います。
以下の質問で、あなたの意見にもっとも合うものに○をつけてください。

問① あなたの性別を教えてください。 < 男 ・ 女 >

問② あなたは一週間の内どのくらい公園を利用しますか。
< 半分以上 半分ぐらい 半分以下 公園は利用しない >

問③ 自宅以外で公園を利用しない時は、主にどこで何をしていますか。
< どこで() 何を() >

問④ あなたは公園を利用する時、何を目的に行きますか。(複数回答可)
< 球技 面白い遊具 散歩 休憩 その他(目的) () >

問⑤ あなたが公園に望むことは、次のうちどれですか。(複数回答可)
< 家から近い 遊べる設備が多くある 広いスペース 設備が綺麗
ベンチ等の休憩できる設備がある その他() >

問⑥ あなたは公園まで主にどのように行きますか。
< 徒歩 自転車 車 その他() >

問⑦ あなたはおもしろい公園なら少々時間がかかっても良いですか。
< はい いいえ >

問⑧ 大きな公園でお気に入りの所はありますか。
< ある(公園の名前:) ない >

問⑨ 問⑧の質問で、あると答えた人にお聞きします。
その公園は普段利用する公園に比べてどう思いましたか。
< 遊べる施設がたくさんあった 広かった 施設が綺麗であった
その他() >

問⑩ あなたの周りで自慢できる公園がありますか。
また、あると答えた人は、知っていればその公園の名前と、理由を教えてください。
< ある(公園の名前:) 理由: () ない >

問⑪ あなたの周りの公園でお祭りがありますか。
また、あると答えた人は、その公園の名前を知っていれば教えてください。
< ある(公園の名前:) ない >

問⑫ あなたは公園の清掃に参加したことがありますか。
また、あると答えた人は、その公園の名前を知っていれば教えてください。
< ある(公園の名前:) ない >

問⑬ 問⑫で清掃に参加したことのない人は、機会があれば参加したいですか。
< する しない >

ご協力ありがとうございました。

図1 公園利用に関するアンケート用紙

3.2 アンケート集計方法

地域を類型化するためマスタープランに用いられている区分けにより、全市域を11ブロック(図2参照)に分けて集計を行った。

3.3 アンケート集計結果のまとめと考察

ここに全てのデータを示すことは不可能なので、以下に結果の一部を示す。

質問事項：問⑤公園に望むことは何か？

図3より、全体意見の大部分を、家から近いこと、快

適性を望む意見が占める結果となった。このことから、高齢者の多くは、公園は散歩や気分転換などに少し立ち寄って、地域の人とコミュニケーションをとったり、休憩をしたりする場所であると認識していると考えられる。

小中学生に対する調査（図4参照）では、学年が上がるにつれて快適性を求める意見が多く挙がっていて、図5でも、快適性を求める意見が全体として多くなっている（図5は自由記述の結果であり、本来は具体的な設備がいくつか述べられているが、ここでは機能性と快適性の2種類を求める意見に区別して示した。黒で示されたものは機能性を求めるものであり、白で示されたものは快適性を求めるものである）。

高齢者、小中学生共に快適性を求める意見が多くあったため、公園によって具体的な対策の違いはあるが、公園の快適性をあげることが公園の利用率を上げる要因になると考えられる。

4. 研究のまとめ

小中学生から高齢者までが望む公園整備を行う際、小



図2 マスタープランにおける岐阜市分割図¹⁾

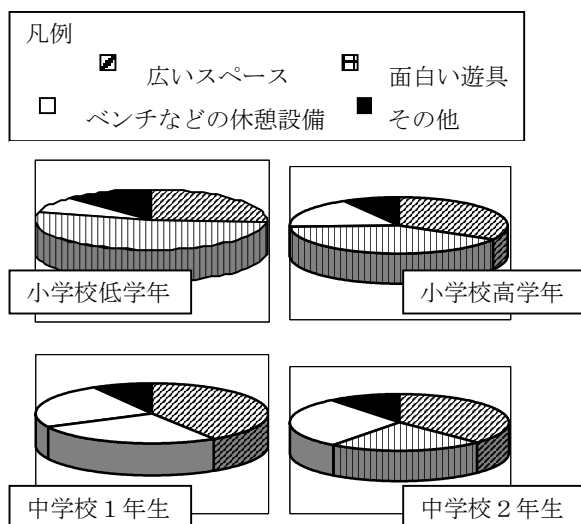


図4 調査結果（公園に必要なものは何か？）

中学生と高齢者の双方の意見が全く相反するという結果は見られなかったため、整備への適用は容易であると考えられる。双方の意見より、例えばゴミが散らからないようにするなど、公園の快適性を上げる事により、公園全体への関心が高まり、それに伴って機能性も上げることができるよう公園が計画・設計されることが望しい。

また、公園の計画や行事も、その企画立案から参加協力と呼びかけることで、多くの人達の関心を積極的に公園に向けることができると考えられる。

5. おわりに

今回の研究では、岐阜市の全小中学校および老人クラブでアンケートを実施、集計し、結果を比較し考察することができた。この研究が今後の公園整備の一助になることを願う。

参考文献

- 1) 岐阜市都市建設部：岐阜の都市計画，2004。

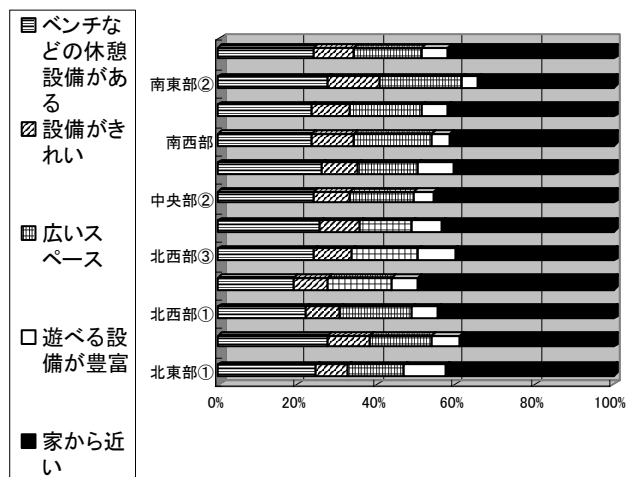


図3 高齢者調査結果（公園に望むことは何か？）

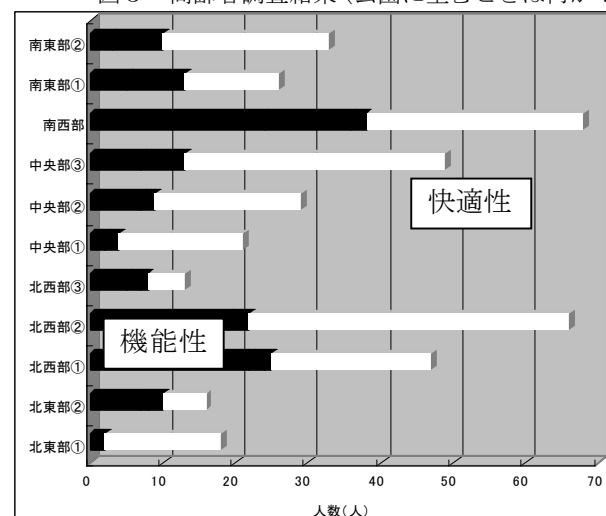


図5 小中学生調査結果（公園に必要なものは何か？）